



秋晴れの下、鏡野町の自然を満喫 岡山 鏡野 SEA TO SUMMIT® 2018

10月13日（土）・14日（日）、「岡山 鏡野SEA TO SUMMIT2018」が開催され、全国各地から134人の選手が参加し、秋晴れの下、鏡野町の自然を満喫しました。

昨年に引き続き町内で開催されたこのイベントは、海・里・山を人力のみで進む中で自然の循環に思いを巡らせ、かけがえのない自然について考えることを目的とした環境スポーツイベントで、環境シンポジウムとカヤック・自転車・登山を楽しむ野外活動が2日間の日程に分けて行われました。

13日(土)には上齋原文化センターヴァルトホールで、開会式と環境シンポジウムが行われ、NPO法人地球年代学ネットワーク理事長の板谷徹丸さんや鏡野町生涯学習課の日下隆春さんによる講演がありました。

14日（日）の野外活動では、奥津湖畔広場から三ヶ上（標高1062m：上齋原）の頂上までの総距離約30キロのコースを参加選手たちが、カヤック・自転車・登山の順で町内の色づき始めた山々の景色を楽しみながらゴールを目指しました。

今年も伊原木知事たちとチームを組んで参加した山崎町長は、三ヶ上の頂上を目指す参加選手たちに「がんばりましょう！」と声をかけるなど、交流を深めながら見事ゴールされました。

